

やましたの「^{いっさつ}今月の逸冊」

僕が本を読む理由は、考え方・価値観を広げるため。自分の知識や知恵なんてちっぽけなものだ。広げるためには、ある程度情報のインプットが必要だ。それには本が一番投資対効果が高い。たかが1500円程度の投資で、10数倍の価値を得ることがある。それはお金だけではなく、これからの生き方として、人生の糧となる。だから僕は今日も本を読む。



貧乏人のデイトレ 金持ちのインベストメント—ノーベル賞学者とスイス人富豪に学ぶ智恵 / 北村 慶(著) ¥プライス (中古のみ)

-Amazonより内容紹介-

頭をちょっとだけ使えば、お金は増えるのです。投資の教科書、決定版!アマチュアがプロに勝つ最強の武器とは?お金持ちだけがますますお金持ちになる理由って?「ノーベル賞学者の数式」を活用しましょう。スイス人富豪が年に1回だけすることとは?「何もしないこと」が勝利の秘訣ってほんと?あなたを幸せにする「お金の智恵」を授けます。

◎何でも投資と考える!

「投資しませんか?」日本人はこんな言葉を聞くと、ちょっと身構えると思います。**投資=悪いこと(ダメされる)**というイメージがなぜか強いです。また、お金の話もタブー的なことが多いです。「あなたの年収はどれくらい?」という日常会話はあまりしませんよね。ただお金というのは非常に大事なものです。僕の考えで極端に言えば**「お金と時間」の2つがあったら、物事の99%は解決すると思っています**。僕は金の亡者ではありませんよ(笑)

しかし、日本人(この括りも変だと思いますがあえて)は、この2つを大事にしていない人が多いと感じます。僕自身は、この2つは徹底して管理しています!お金の面で言えば、毎年初めに1年分の損益と資金繰り予定を細かく立てて、毎月の管理は欠かしません。個人の家計簿もしっかり管理しています。誰の名義でお金(資産)を残すか?など、将来のリスク管理もかなり徹底しています。これを人に話すとビックリされますが^^; また、時間の面では業務や顧問先毎に日々の時間管理(原価計算)をしています。こうして管理しておけば、他人に仕事を振るときの目安(内製化・外製化の判断)、または経営で大事な”値決め”の判断も分かりやすいです。ドラッカーも言ってますよね。『**成果を上げるものは仕事からスタートしない。時間からスタートする**』と。

僕は何でも“投資”だと考えて動いています。このお金をどこ・誰、何に投資したら、どれだけのリターンが得られるか?または、自分の時間をどこに投資したらリターンが大きいか?この意識が他人より強いと思います。良い、悪いは別にして(笑)

残念ながら、僕はお金の教育は受けて来ませんでした。株式投資は何度かやったことありますが、やはり情報が気になって、本業や精神衛生上良くありません…。だから、スタンスとしては長期でゆっくり投資できるものは無いのかな?と探していて、この本に出会いました。この本を読んでいると、著者の北村さんから愛情が感じられます(笑)愛情という表現は分かりにくいですが、海外では当たり前の事が、日本ではされていない…。この現実を聞くと悲惨ですね。だからと言って、僕は投資を勧めている訳ではありません。ただ、**お金の面で将来の不安が、ある程度軽減できれば、本業に集中できると思います**。経営の大事な要素で、“**経営者の精神的な余裕**”はかなり大事だと考えているからです。そこで当事務所では、ご興味がある方に、投資のご案内もこれからしていこうと思います!!怪しい話ではなく、現実味のある話です。ご興味がある方はご連絡下さい^0^